



科学教室と出前授業

学校のホームページはこちらから →



上の写真は6年生を対象に行った科学教室の様子です。今年は佐賀市星空学習館副館長の早水勉先生に来ていただき、地球、月、太陽の事について勉強しました。地球、月、太陽の大きさや離れている距離についてモデルを使って比較した時は、子どもたちから驚きの声が上がりました。どの子も目を輝かせて授業に参加していました。物事を大きな視野で考えることはとても大切です。来年、中学生になる6年生には3つの星をモデルで比較したように、大きな視野で考える人になって欲しいです。

下の写真は5年生を対象に行った久光製薬の出前授業です。久光製薬が取り組んでいるSDGsや貼り薬ができるまでの様子をクイズ形式で学びました。鳥栖市は大きな工場も多く、社会科の学習には最適な地域です。子どもたちには、この授業をきっかけに鳥栖市について興味をもち、将来、鳥栖市の中心として活躍してくれることを祈っています。

傘かしげ

江戸しぐさの一つの例として、「傘かしげ」というものがあります。「雨の日にお互いの傘を外側に傾け、体を濡らさないようにすれ違うこと」だそうです。以前は道徳の資料でも取り上げられていました。昔の人の気遣いなのでしょう。これは日本人の良いところだと思います。インターネットが当たり前になり、直接人と関わらなくてもやり取りができる時代になってきました。便利になった反面、怖さを感じます。学校では友だちや先生との関わりの中で生活しています。人との関わりの中でしか学べないこともたくさんあります。私自身、人への気遣いができているのか考えると決してできているとは言えません。北小の中で「傘かしげ」のような周りの人への気遣いが流行したとき、どんな学校になっているか楽しみです。今度、全校集会のネタにしてみます。



校長のひとこと

この人？はどこにいるかわかりますか。5年生教室の近くにいるんです。なんとも憎めない顔です。私はこの人を見たとき、思わずパシャッと写真を撮っていました。どの子が作ったのかわかりませんが、センスを感じます。他にもいろんな顔がたくさんありました。機会があれば見てください。それぞれとってもいい顔をしていますよ。なぜ、この人を見て写真を撮りたくなったのか考えてみました。じっと見ているとひげこそありませんが、老眼鏡をかけて、校長室のパソコンを眺めている私？にそっくりです。こっそり校長室を覗いた子が私をモデルに作ったのかも ^ ^

